



2025 年 10 月 14 日

各 位

会 社 名          株 式 会 社 A V A N T I A  
代表者名          代 表 取 締 役 社 長          沢 田 康 成  
(コード番号 8904 東証スタンダード・名証プレミア)  
問合せ先          取締役管理本部長          樋 口 昭 二  
(電話番号 052-307-5090)

## 中期経営計画 2028（2026 年 8 月期～2028 年 8 月期）の策定に関するお知らせ

当社は、2028 年 8 月期を最終年度とする「中期経営計画 2028」を策定いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 策定の背景

当社は、長期ビジョンとして「お客様・地域・社会に寄り添い、あらゆる不動産ニーズを解決する企業集団となる」ことを掲げており、戸建住宅だけでなく、様々な不動産サービスを提供する「総合不動産グループ」への進化を目指し、中期経営計画に基づく様々な施策を推進しているところです。

2025 年 8 月期を最終年度とした「中期経営計画 2025」においては、実需の住宅需要低迷が当社の想定以上に深刻化、長期化したことを受け、主力の戸建住宅事業の業績が低下し、当初計画を下回る結果となりました。

この結果を踏まえ、改めて明確化した課題への解決を図り、長期ビジョン策定時に描いた成長軌道への回復を目指すべく、2028 年 8 月期を最終年度とする「中期経営計画 2028」を策定いたしました。

#### 2. 中期経営計画 2028 概要

##### (1) 対象期間

2026 年 8 月期から 2028 年 8 月期（2025 年 9 月 1 日～2028 年 8 月 31 日）

##### (2) 基本方針

「中期経営計画 2028」は、2 期 6 年にわたる中期経営計画で展開した様々な投資や施策の回収期として位置付け、「収益性改善」と「売上・利益の成長回帰」を重要課題とする事業戦略と「ROE および PBR の改善」を図る財務戦略により、長期ビジョン実現のマイルストーンとした「VISION2030」の目標達成に向け、成長の加速と企業価値向上を目指してまいります。

i) 事業戦略

① 収益性の改善

- 在庫の適正化を背景とした「適正な利益水準への回復・維持」
- 商品ラインナップ拡充による「プロダクトミックスの改善」
- グループ・組織再編を通じた「成長に向けたグループ体制整備」

② 売上・利益の成長回帰

- 請負型事業の拡大による「事業ポートフォリオの最適化」
- グループ経営効率化の追求と成長に向けた「経営リソースの拡充」
- 成長を加速させるための「4 商圏深耕と新規事業への挑戦」

ii) 財務戦略

・PBRおよびROEの改善

- 財務健全性の維持を前提に、利益拡大と収益性改善によるROE向上
- 積極的なIR活動、株主還元の充実、グループガバナンスの強化等を通じた資本コストの上昇抑制

3. 業績目標水準（単位：百万円）

|         | 2025 年 8 月期 実績 | 2028 年 8 月期 目標水準 | 3 か年成長率 |
|---------|----------------|------------------|---------|
| 連結売上高   | 69,270         | 85,000           | 22.7%   |
| 連結経常利益  | 1,146          | 3,200            | 179.1%  |
| 連結当期純利益 | 639            | 2,000            | 212.8%  |
| ROE     | 2.3%           | 6.6%             | +4.3pt  |

※なお、本中期経営計画の詳細につきましては、2025 年 10 月 15 日「2025 年 8 月期決算および中期経営計画資料」として開示する予定です。

以 上